印西中学　我が母校

印西中学校　学校だより
No３　６月２４日発行

二年生校外学習

５月31日（金）に実施された二学年の校外学習は東京都英語村での体験学習とソラマチ・浅草を中心とした班別研修でした。東京都英語村は、東京都教育委員会と東京グローバルウェイ（株）が東京・青梅（臨海副都心）に開業した、英語学習に対する意欲向上が図れるように工夫されたまったく新しいタイプの体験型英語学習施設です。東京は今２０２０東京オリンピック・パラリンピック大会とその先を見据え、誰もが住み続けたいと思える「世界一の都市・東京」の実現を目指し、世界からの注目を集めています。その東京の街で、世界共通語である英語の学習成果を確認したり、日本の伝統・文化を感じたりする体験は、これからのグローバル社会を生きる自分の将来について考えさせられる絶好の機会になったと思います。

市役所駐車場からバスに乗り、まっすぐ東京都英語村に向かい、予定通り到着しました。いよいよ、プログラムの開始です。館内の言語はすべて英語のみで、まるで海外にいるような空間ですが、生徒８名につき１名のエージェントがユーモラスにサポートしてくれるので、生徒たちは笑顔で楽しそうにレストラン・クリニックなど、リアルなシーンでのリアルな英会話にチャレンジしていました。

プログラムすべてを順調に終え、午後は班別研修となり、生徒たちは計画に従い各所を巡りました。職員はチェックポイントで班と構成員を確認しましたが、概ねスムーズに終了しました。ソラマチ、浅草寺などを見学し、午後四時前には浅草寺内の集合場所にすべての班が集結しました。チェックポイント通過がうまくできない班もありましたが、大きな問題もなく全員無事に集合することができました。知らない場所での班別行動の難しさを十分理解できたと思います。電車に乗る際も、駅の構造が複雑だったり、いろいろな路線が乗り入れていたりと現地で気づくことも多く、歩くペースもそれぞれで、「班員同士が互いを思いやること」は、安全な班別行動のためには切実な意味を持つことを身をもって学びました。来年予定されている、修学旅行の事前学習としても意義あるものとなりました。

一年生校外学習

６月６日（木）晴天の中、一学年の校外学習が実施されました。市役所駐車場を集合場所にお借りし、七時三〇分にはほとんどの生徒が集まりました。若干、「集合完了」に間に合わなかった生徒がいたので、出発式の中で「集団行動・時間」について改めて全体で確認しました。

予定通り八時に出発し、野田・清水公園の到着も九時三〇分と順調でした。さあ、いよいよ飯盒炊さんです。窯場係は安全に火を扱うための注意と、薪で火をおこす合理的な方法を教わりました。飯盒係は、米の正確な量り方等、調理係は、カレーづくりのポイント等、担当の生徒たちは、スタッフの方の説明に真剣に耳を傾け、責任を果たそうと一生懸命でした。その努力が実り、どの班もおいしそうなカレーライスをつくることができ、楽しい昼食となりました。仲間と苦労しながら力を合わせてつくったカレーは格別の味です。まさにこれが、仲間の味。みんなでおいしそうに食べていました。